でで、一大と集團的に押寄せ殿雄の加き虹は南部の開題を遭遇しつゝあるので、わが出先書局においてもこれで現在においても風紀治安整備上に種々の問題を遭遇しつゝあるので、わが出先書局においてもこれで現在においても風紀治安整備上に種々の問題を遭遇しつゝあるので、わが出先書局においてもこれで現在においても風紀治安整備上に種々の問題を遭遇しつゝあるので、わが出先書局においてもこれがある。一般会に平均五六百人づゝ渡来してゐる狀態で、このまず現在においても風紀治安整備上に種々の問題を遭遇しつゝあるので、わが出先書局においてもこれがある。一大と集團的に押寄せ殿雄の加き虹は南部から楊樹浦一帶に居を求めて移住し、近々八ヶ月間に低に一千人と集團的に押寄せ殿雄の加き虹は南部から過ばれて國際都市上海に逃避して來る胎太人の数は最近根に激滑して、一大海中五日登園通り、歐州各國から追ばれて國際都市上海に逃避して來る胎太人の数は最近根に激滑して、一大海中五日登園通り、

(八月六日付) (八月六日付) (八月六日付) (八月六日付) (八月六日付)

然關在二等 然關在二等 的

技工光

((同)同((同)同

神の革新を必要、 一支那の頻度、

十四日布告を覆し今後は腧太人の租界移住を斷乎拒否することにとの理由で腧太人現住者に登錄制を布き移住制限を升一日から實

は十六日入港獲定の

上海復興計畫の

治安を害す猶ら

措置は世 られて

の問題を残しては と治域監制の完全 法治域監制の完全

もので

ること となってる

竹内庶務、

日下部殖産南課長等も参集して満洲開發計畫還行上當面の諮

時州分對病事務局に原次

これに對し對滿事務

と口々に暴英打倒の熟鑑 と口々に暴英打倒の熟鑑 と口々に暴英打倒の熟鑑 を動情する最大の動 関を動情する最大の動 関をがまする最大の動 関をがまする最大の動

した岸瀬洲國總務應次長は

L

74

T. A. T II 9 日五十月八

東漢線方面は六月

とも平静唯大通、 ができ程の抗職力がない 江北、江南に亘り新四 ひは逐次増强の光あり の徹底的撲滅を必要と るる

大の四五 「南京十四日登蔵」 大の四五 「南京十四日登蔵」 本南京、上海、杭州を中心と 大力の大力の一次を制する反撃により を所に於て潰滅せられたり、 大力の大力の一次の如し 大力の大力の一次の如し 大力の大力の一次であり、 を開いたので、 大力の大力の一次であり、 大力の大力の一次であり、 大力の大力の一次であり、 大力の数単とかが、 大力の数単とかが、 大力の数単とかが、 大力の数単とが、 大力のが、 大力のが、 大力のが、 大力の数単とが、 大力のが、 大力のが、

京を 一二九 三型 三十統四五、同郷業 二二九

中旬の邱山地

漢徳動兵圏の

母度强力な掃波の再びわれに記る場合を関する



日 寳 本 -0

次長三岸總務廳原對滿岸總務廳 次長會談

稿州産業開設に必要な技術ならびに資材の内地よりの供給につき十分素くせられた動命によつて改正し満洲國在動年限を加算して決定することにしたい言述べるに轉動し再び内地に歸る場合は赴任當時の地位官等しか與へられないため更有人。 日前人事交流の圓滑化を期するためこれを阻害する如き現在の規定を改正する。 整備確立が必要であると述べたが對滿事務局においてを通する物價統一は兩國物價の圓滑なる流通を圖る上 多 もこれが必要を認め今後具體家を練ることに最も必要であってこれがためには生産並 られたき旨を要請した。「知ち官吏が内地より滿洲國政

でに意見一

頭に反英デモを敢行して大會會少年部のブラスパンドを先変の國族を打ち振り乍ら新民

#宗榮氏(四十八歳)は支那

後の一昨年十月日

駐日英大使館

附武官更迭 にロンドン十四日發歯通」英 関政府は十四日駐日大使館附 を軍部官の更迭を決定、來る 十月現陸軍武官ピゴット少將

中華海關理事長と

【橫濱十五日發國通】

聲明で澎湃に起る

(十-四日付各通) 敘鷹任二等

共榮の聲

各地戰果

會衆約一萬名は手に手に日滿 つた、大會終了後兩會楊の全 と口々に暴英打倒の熱辯を振

天津の 東北京新民會中央指導部徐新 表北京新民會中央指導部徐新 表北京新民會中央指導部徐新 民衆大會 様な拍手をもつてこれに悪へ るへば熟狂した聴衆は破れる るへば熟狂した聴衆は破れる

範講堂の二會場で全國代表と

いで白茶露人防共委員會 各動

「南京十四日登録」 は重慶政府の豪語に抱らず時 を動實に整めけれる夏季抗戦下の業 最近とする遊響を力が反撃にもろく 最近とする遊響を力変としてある。 最近とする遊響を対力変退の場際に抱らず時 が対象とするが反撃にもろく が対象とするが対象としてある。 が対象となる。 があるのみ。 はない。 はな。 た氏は日支提携を顧ふ支那品 歌と香港の現状について左の し、十四日午後外事課を訪れ 養入港のM・カナダ號で欝來 は、十四日午後外事課を訪れ

术法院

に改組

機關を

为狙擊兵聯隊附B

ら一ヶ月の期限で一千ちの期限で一千ち、事趣勃設直後審政にが、上審或は奥地かたが、上審或は奥地へで在は百三十萬を越へてをは百三十萬を越へてをいる。

圓かま現のし

正系法院縣旗司法

先づ三十三縣二旗

大津駐屯軍に勤務して極東 ルギより三二年まで少佐時 ルリー新武官はかつで一九

ある、英政府が日をする。
、
でいて全面的に拒否せるものでいて全面的に拒否せるものでいて全面的に拒否せるものでいて全面的に拒否せるものでいて全面的に拒否せるものでいて全面的に担合せる。 でおが言 治國家としての司法行政 治國家としての司法行政 の確立を目指してゐるが 政正系法院へ致和するた 決定、未改組のもの値か 決定、未改組のもの値か 新十四ヶ所を建すのみと 裁判事務の整備 北のために

特區法院

の接收

佛、

折中案提示

我が方斷乎拒否

たに改組せられて要態 の強かに

ので今回の整備により卅三縣 でもれ主要郷邑のそれが完了 したものである

在率天警察廳按佐、太田 賽愛 在率天警察廳按佐 叙鵬任一等 在率天警察廳按佐 叙鵬任一等 任营林局按正叙惠任二等命社 野江營林局利用科長 (八月一日付) 图 第 章 果田長成侯(近年) 東京國道) 福澤顧問官の に逝去した、享年七十三、 大野國が、武部官を経て同二十一年、この間翻議主のをころ十四日夜途 で勝湊市のところ十四日夜途 で勝湊市のところ十四日夜途 で勝湊市のところ十四日で 野歌に坐れ明治 で勝勝高で経て同二十 で翻溯、武部官を経て同二十 で翻溯、武部官を経て同二十 で翻溯、武部官を経て同二十 の目の 大正十三年極密顧問官四 中一年、この間翻議長が任四二十 大正十三年極密顧問官四 中一年、この間翻議長が任四二十 大正十三年極密 を発表で表示でところ十四日で のに近去した、享年七十三、公 で翻溯、武部官を経て同二十 の目の である。 でった。 でのる。 でった。 で の四三十ん業治公選邸經出

往來

変展がある。 3 願くのである、 2

▲演上等之助氏(會計員)十四日來京ヤマトホテル ●野田鴻四郎氏(同)同 ●坂田豫三氏(奉天鏡道局員) の現代精神がある の現代精神がある 東亜の新しい本級に對して 東亜の新しい本級に對して である、變る

國務院辭令

院長 医学 長 医学博士 小棉 茂 種原駅前 電图 三天 10 爱沙三天七年 10

是非當院へ ダイヤ街通(老松どへ二階) 力巧衣蜡 老松美粧院 て居ます な裳用 3 九院





◆竹井漁之助氏(大阪ゴム)同 ◆竹井漁之助氏(大阪ゴム)同 ◆配丁収弘氏(同)同 ◆出田龍雄氏(大倉商事)同 ◆提隆俊氏(土木請負)同 ◆提隆俊氏(土木請負)同 ◆岩間靜夫氏(満洲特産工業) 同 一部氏(昭和製鋼配員) 一部氏(昭和製鋼配員) 一部氏(昭和製鋼配員)

などなられ、 をする東亜のために試練も その日 料出 入院室完備 医学博士医学博士

貝

重な

文献

牡丹江、三江の史蹟調査を終へ

稲葉建大教授歸る

多數を發見

山博士このところはくほくの 態である、自宅に落着いたと ころを訪へば 離の武将で康熙帝の信望が 備の武将で康熙帝の信望が をした人です、碑石は をしいかな今から州六年前 の養和順事件當時事安に出

本(三田水) 2 見島(本) 5 島

◆女子百米背泳 シ(女子能專)一分二六秒 シ(女子能專)一分二六秒 (吳康二女)年佐々木(平 塚高女)5 佐野(東府四女) 6 岩本(土肥女園) 参男子千五百米自由型 1 天 野富勝(日大)一九分二一 种八(本年度世界最高記錄) 2 本間(立教) 3 片山(三 田水) 4 田中(稻泳) 5 越 戸(日大) 6 宇田(稻泳)

界最

高

三種

に出

日の戦闘 鄉軍分會二十七日武道大會 愈秫 に備

第一線の郷軍の土氣を作與し く為練習を開始してをり築あ 、大會は軍刀術並に銃劍術四段 一、全員午前七時三十分まで 大會は軍刀術並に銃劍術四段 一、全員午前七時三十分まで 大會は軍刀術並に銃劍術四段 一、全員午前七時三十分まで 大會は軍刀術並に銃劍術四段 一、全員午前七時三十分まで 以下の選手と各十分より五名 一、全員中前七時三十分まで 以下の選手と各十分より五名 一、 日指し時局下郷軍の意氣物速、五、優勝旗及び優勝盃返還と各分會では本年度の副權を一四、國歌齊唱以下の選手を各分會より五名と、東方遷拜を選出する分會對抗戰で早く一二、開會ハ聯を選出する分會より五名と、東方遷拜

記錄

上大會競泳成 一時から西廣場滿裔俱樂部で 全小學校一千二百餘名の學童 全小學校一千二百餘名の學童 の歌送裡に哈翻濱へ向ふ豫定 である 九、核範試合 一○、講評〈聯合會長〉 一一、成績發表 一二、質狀質品授與 一三、來賓說辭 一四、在鄉軍人會を歌合唱 一五、大元帥陛下萬歲三唱

旅客

三田水):谷口(日大)4 河野(日大)5 坂本(立教) 6 平質(立教) ○科二、2 古田(女子體惠) ○科二、2 古田(女子體惠) ○科二、2 古田(女子體惠) ○科二、2 古田(女子體惠) ○科二、2 古田(女子體惠) ○科二、3 古田(女子體惠) ○科二、3 古田(女子體惠) ○本女子(日太) 1 英野(東府田) ○本女子(日太) 1 英野(明大) ○本女子(日本) 1 英野(明大) ○本女子(日太) 1 英野(明大) ○本女子(日太) 1 英野(明大) ○本女子(日太) 1 英野(明大) ○本女子(日太) 1 英野(明大) ○本女 飛行艇顕覆 死傷者十四名

上日本のために萬丈の氣を吐物多太の收穫を收め天晴れ水等多太の收穫を收め天晴れ水の本年度世界最高記錄を出す



待望の四十 萬 に

の時は如何なる取締をも實施 すること」し默認のまゝ監視 し来つたところ

部幹部の最

原因

ともはふべきる

同日午後某氏を呼び出し將來る點多々あるを感知したので

味から始末書一札

七月末 口人都國

らか女ひ の他合計一〇四三三七(日)計(滿)五四三三七(日)計(滿)五四三三七(日)二二九〇七総計七九八一九総計七九八一九 でり 0 國都 長近 保安保では衛生、交通、防犯 保安保では衛生、交通、防犯 保安保では衛生、交通、防犯 保安保では衛生、交通、防犯

反時局

ħ フ 工

嚴罰

モカルとカ

モメそれら、處分

住宅難か

(日 曜 水)

童綴方使節

在京中の行事

本とに十六日午前十一時四十 とに十六日午前十一時四十 この着列車で來京、ホームに で在京日滿學童代表の出迎へ で在京日滿學童代表の出迎へ をらけブラスバンドを先頭に 世臨で瀬川西廣場小學校長の出迎へ 大表(櫻木校)滿洲人學童女子代 表(櫻木校)滿洲人學童女子代表 (顧天校)滿洲人學童女子代表 (顧天校)滿洲人學童男子代表 を見到路小學校)より花 本人學童男子代表 を見通路小學校)の歌迎の に顧天校)滿洲人學童男子代表 を見通路小學校)の歌迎の に顧天校)滿洲人學童男子代表 を見通路小學校)の歌迎の に題天校)満洲人學童男子代表 を見述路の に題天校)満洲人學童男子代表 を見述路の に題子の歌迎の

神がありこれに對し級方代表 表一行は中央通常士屋旅館に 表一行は中央通常士屋旅館に て旅装を解き少憩のよち午後 一時半から観光ぶスにて市内 見塵、十七日は午前九時から 理事司令部、國務院、市公 等、協和會中央本部等を訪問 白菊小學校、大經路小學校を ち午後一時半日滿陸軍病院に ち午後一時半日滿陸軍病院に ち午後一時中日滿陸軍病院に

宮都隆祭慶暦移科の調査による七月末現在の國都の戸敷は には三十九萬五千四百七十七名で待望のの國都四十萬市民 をには後僅かに四千五百二十七名である、民族別各署別の 三名である、民族別各署別の

(滿)男一七九二九四、女 一一三六三四 (日)男四九七一四、女三 九四四四 大の他合計男二三六八六六 女一五八六七一、總計三九 五四七七 「関称の女ひでりは登々甚だし 七萬八千百九十五名の不足で 十二日の『市民自謝日』に自 輸どころか深夜に至るまで傷 原気騒ぎを演じ反時局的カァ マーの烙印を捺され中央通署 保安係に截削方申告された日 本橋通五八カァエーモカにつ 地で同係では再調査した結果 モカに對して特殊飲食店取締 も大書一札の痛いお灸を据え 病気を変を 病がころか。 病がころか。

大通署管内が多く、人口需度 ・ 大通署管内が多く、人口需度 ・ 大通署管内が多く、人口需度

ム阻出條意が以終約 にむ約にを約にを約にを をこれのほと のとこれのほと

の大きな意義があるとこの大きな意義があるとこの大きな素件るとこのでは、 日六十年間に置ってよって影響で、ことが出来た譯で、こので認動症人の独特を表情に置って、この大きな意義があるとこの大きな意義があるとこの大きな意義があるという。

るこて進のの寸江京

ネ

7

ク激突 とトラ

進めてゐる 場には從來 したことは でディッ機 1ッ機を迎へて同飛行場 に従来外國飛行機が落陸 にとはなかつたので今回 ととはなかつたので今回 國際飛行 る課である

歌線バス(西腹場廻) は七時四十分頃新京

阪大中村 のに前十て山村大道」では北部四ル東、教学大大道」が東京市午1山投部を収収を表現、大東市中1山投部を収収を表現、大東前ル西は中帝國

あじありで堂々 節その

他は大和新

の晩まなる放送

戸八 處分に附した



十六日午後五時二十分新京牌 (裏へ)
(裏へ)
(裏の)
(事が)

OH

社交

新京銀座。 0

雅樂講習會希望者に 所京神社主催の雅樂講習會は 所京神社主催の雅樂講習會は 所界の権威闘西雅樂松風會々 「原語中である、希望者は至 「原語中である、希望者は至 「原語中である」、希望者は至 「原語中である」、希望者は至

美少女給

才まで制服、

數名

上より断乎これを撤去せしむ ることに方針を決し十五日町 内會にこの旨通達するとゝも に係官を派し嚴重看視するこ とゝなつた、同問題を今日ま 市場横の野菜行商撤去 (二九)運轉のトラック三、中央通から日本橋に出るべく が運轉し滿鐵新京支祉的一人四號を李萬衡者 (二) 差しからつた際

来社 来社 東長、海野寶氏は理事池田寿 表郎氏の案内で十五日挨拶に 大郎氏の案内で十五日挨拶に

梅野土地開發理事長

三九二號前部右車輛と激突バ 護除帰詰所員の斡旋で示談解

十六日着京 團體往來(十五日) 日午前六時五十三分看帝大工學部生十五名

日本學生劍

を調める意味が を出さしめる。 これにより名響

道選手

社場する全日本學生創道 相撲場特設道場に於て開催される日滿對抗劍道對抗試合に 出場する全日本學生劍道界の

新 京 大 經 路 九·四

紫雲社 藤 神 信 持三に十



ニナオ以上ニ十五、六才まで駅婚者にても可、 宿舍支給 のリール 通關代辨 引越荷作搬

帝都十十十萬

丸重洋行支店 新京宮上町四丁目ノ四大 五四四五

六歳迄の



農 7期十時より市公署會 おいて開催した新京近 村小麥粉 自給自足實行

不法にも一月前日本 にめ、取調べると英祖 にめ、取調べると英祖 にめ、取調べると英祖 日發國通 車に商品を補敬 無効許可證で檢問所を通過

で満載し

威猛高となつて機間兵士に喰 つてからつたので検問所で

中等野球組合せ

界内居 領事館で伝 の通

屋見込み **牧せんとし** 回限りの通

る通行許可證を濫用し恰も特定の近常的に設行した異なる。

職務執行上已むなく暫く拘留

【甲子原國通】全國中等學校 第二回職組合せは十四日午後 第二回職組合せは十四日午後 第二回職組合せは十四日午後 第二回職組合せは十四日午後 1時半) 一時半) 一時半) 一年十二日) 長野商業=關學中學(午前 九時) 九時) 九時)

女子給仕募集

募集人員

岩

名

営業上に悪用してゐた事實が 費や金製品を租界内に**搬人**し 数回に亘つて使用し多量の物

きな玉にして十三 質撃つた煙草の銀 紙献納

一、應募資格高等小學校卒業程度にして世才末滿の日本內地人后即希望の方は自筆の履歷書及身體檢查書、携帶至急當社人事課迄御出向相成度書入身體檢查書、携帶至急當社人事課迄御出向相成度

原動方を依頼した 原動方を依頼した 原動方を依頼した

後西村經太郎氏所有家屋上に で順天署では関係者を取調中である、損害凡そ三千圓に上 である、損害凡そ三千圓に上 である、損害凡そ三千圓に上

に活社會の知識を得せしむるに活社會の知識を得せしむるに、 整神学生ならびに協和服着用修科學生ならびに協和服者用の官吏五十名以内に聽講せしめる、 聽講料不要、場所は興める、 聽講料不要、場所は興める、 職師は左の如くで上大路金融合作社聯合會櫻上仁大路金融合作社聯合會櫻上仁大路金融合作社聯合會櫻上仁大路金融合作社聯合會櫻上位表 央試驗場才長佐藤正天日(自六時至八時)浦 總 で上興し用特別る 務廳長官星野直樹氏(自八時至十時)金融合作社聯合會養金部長村井貞清氏 合計一日(自六時至八時)滿 福檢察廳次長平田勳氏 全十三日(自六時至八時)滿 高檢察廳次長平田勳氏 全十三日(自六時至十時)最 一五十三日(自六時至十時)最 一五十三日(自六時至十時)最 一五十三日(自六時至十時)最 一五十三日(自六時至十時)最 一五十三日(自六時至十時)最 一五十三日(自六時至十時)最 一十五日(自六時至十時)最

今曉安達街 家屋崩落 の騒ぎ

した、同教授は通貨金融方面 の棚威で一九三五年には米國 外務省から銀間削調査のため たことがある

農村地區長會議で決定

0

に出かける人々で

脈の つ資

を上程審議した、こ「農村小麥粉自給自 だゴれも満場一致可能出職案七件につき 暴舉

日 つて満場これを可決、實行に日 つて満場これを可決、實行に で 音響の横立に基くものでその 音行方法として今後耕地の畦 に小麥を栽培し母産を目指す と共に将來は製粉器を購入し と言ふのであ

一大建國功勞賞の 一大建國功勞賞の 大型民である

百都建岡功勞賞傳達式

分貨自各 其自車自 他動一動 車般車

豐富 大連市常盤町三 諸自販 滅用乘 部向用

③四五四九番。

俳優から不滿

ラ班とヘルシント 特派されるニコー

非難が見まり特に俳 のは邪道であると一 のは邪道であると一

北中南支の

お目見得する、プログラでのアトラクション、おいまれ、舞踊の高田秀子一で事職松平晃、テイチクス・ディチク 一七日

職業に自分のすべてを打込む 情報では、関さもしなかつたが をいて」と頃の文句の様には でかなかつた組なのであるマ

水水久松大

道あ千百

十一日對滿洲航空戰6 一十一日對滿洲航空戰6 一十一日對滿洲航空戰6 十一日對滿洲航空戰6 十一日對滿洲航空戰6 十一日對滿洲航空戰6 十一日對滿洲航空戰6 十一日對滿洲航空戰6 十

オリンピー ヘルシン ツク映 書 リンピック大會の映画撮影はオリンピック委員で且スオミ・フイル ムのプロデュサーたるりスト よのプロデュサーたるりスト

●一百の人 心志動搖し易した素の人 一百の人 で表した。 ●一百の人 心志動とした。 一百の人 心志動とした。 一方と見に血和得入込むべした。 一方とが言う。 一方とも、 一方 和田城三 50 錢

太か技々 渡主 子重八川水

!力魅判ら晴素の 歌手

大都超颯爽篇

ロムビア男性歌手N

堂々王座に 前進座

演出總·他共 頼英澤瀧・出演 君臨するこ 皷 修・藤原釜足・佐伯秀男 立口藤吉翁の歩める道は又知ら

黨の熱情篇第二部「曉の前進」全十六卷一 軍艦マーチ」から「愛國行進曲

PHOTO STUDIO 助學書宗斯 **這里較** 1000

新京朝日通三十三番地新京朝日通三十三番地

正午開映

で 部六時三〇分より

及法律顧問民事刑事 群律 護 士師 般 法 別 律 役 2 二增 ij 八番 古

電視

話日③通

コロムビア レコーデン 子門下

ケストラ ガ わ ナナ七日よ 限り

長



猛暑 歌に!踊りに!音樂に! リキ ŀ ラ リ花形揃ひの ク 氣に粉碎

ション豪 華 笠 智 衆



色演 旨村公三郎 大森塚川 篇技

英百台子・共演。 迄軍樂七十年、軍樂の父州戸 學

曲

739)	100=	81.8	283	2 32 6	百百至公公公:
	MANNEY.	1. 1. 1			O_{Δ}
K K	= 2 - 2		3,15	7,16	千五松次
	小栗柄の長兵衛	15,00	2,48	7,:6	南人で週
AS DE	ホロンバイル	3,26	5,18	9,06	争
	눟膳₁→哉彼女	1,46	5,34	10,49 E	合体显

$\mathbb{A} \mathbb{A} \mathbb{A} \mathbb{A} \mathbb{A} \mathbb{A} \mathbb{A} \mathbb{A} $	$\mathbb{Z}\sqrt{N} \times \mathbb{X}$	$\times \times $
, 月結豫	1。月松結松	1 11 111 111 1
登 婚告	阿 多婚公	【翻世戰溫六
樂夜天十	土夜作天作F	和製一日の野業
劇智	末 品信品	自己合法
tim E	マ m (国)	十六日ヨリ 戦闘消盛一黨 戦闘が開始の合唱 では、大日ヨリ
		X/ X / X/ X/ X/ X/

能器

三二川川〇〇街へ

0

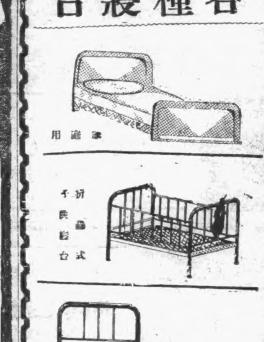
ニュース		3, 10	7,10
二人は若い	12,00	3,40	7, 2:
裁かるる女	1,3(4,45	8,00
振袖若衆	2,68	5,10	9,30

ニュース		8,15	6, 23	18 5
白薔薇は吹けど		2,49	6,56	
エノケンの 猿飛佐助(前籍)	12,0	4,07	8,14	1
- 1 h v - 0	1,10	5,23	9,3	10



期待下さい

篇田稔· 品田稔· の・千葉早智子の 0 0



逃偏本目尽动 装饰 家具 川品

・二六〇二3 む

豐 いまフジ・味不ご・ミカジ 簡京 富 京





十五日南華日報に署名入り

会の関東被送後多数の來信が ありそのうちで「撤兵の實現の 対るか否かと即ち和平實現の 人不日支兩國の和平固復の 程は第一步停戰、第二步和平實現の がい、若し日本軍が完全に中 がのい、若し日本軍が完全に中 をはこの和平の長後の結果で をはこの和平の長後の結果で をはこの和平の大決條件では がい、若し日本軍が完全に中 は、第二歩の指兵して了へばそ

本ものである、言ひかへればその版目は和平を譲現させるかといふことが先決問題なのである。言ひかへれば如何にすればその撤出を開けるかといふことを解決して撤兵が行はれないである。とが先決問題なのであるか、今日間は和平を談ずることが出來が行ばれない。ことが出來になることが出來になることが出來になることが出來になる。

情および行政程序をなせばい、而しい何物でもなく真に更に一妻子をなせばならない。 で要起しなければない。 で要起しなければない。 で要定しなければない。 で要定しなければならない。 で要定しなければならない。 で要定しなければならない。 であり。 であり、 でもり、 でもり、

、照道修築補助金下付に關する件(濱江=解決)、開原、西豊間私有鐵道改、開原、西豊間私有鐵道改

注意すべき點は異形の太空 たては何人も異論なき處でも たては何人も異論なき處でも はあるであらうがその精神

家軍の戦車分捕り

線域境

間しておると 関心を有しておると 関心を有しておると 関心を有しておると 関心を有しておると 関心を有しておると 関心を有しておると

1 調に辨げヒ山四酸ッ

(日 取 水)

雨ふりしきり時折り彼我の砲 一旁砲撃を開始し、見ごとに 之を撃砕して沈默せしめた十

第六師團長戰死

國長シャイリージ中粉はわが ひて最前線に出動した第六師 よスク駐屯の外張ソ聯軍を率

「バルシャガル十五日被風通

げたことが判明した が対象の心撃に遭ひ戦死を恐

意見 式決定を見ん 44 【頁二十刊夕朝紙本】

陸相を招いて三相期座、右外相試案を中心として協議の作成した案文を提示して首相と打合せを遂げ、更に板垣作成した案文を提示して首相と打合せを遂げ、更に板垣に於て平沼首相と會見、去る八日の五相會議の決定に依 結果三相間の意見完全に一致を見た模様で政府は來る十

實現の第一步を踏み出すこととなるものと見られる「寫眞は上から平潛首相、板垣曉相、有田外相」八日定例閣議愈會後五相會議を聞いて對歐策處理に闘する外相試案を正式決定、有近外相より直ちに有效適切なる外交的處置を以つて對歐策

聯國防飛行科學建設協會)のスポーツ部長としてソ聯飛行 界に重きをなしてゐたモシコフスキー氏は、去る七月廿四 日墜落慘死したことが判断したが、ソ聯常局は右に購し發 たが、ソ聯常局は右に購し發 たが、ソ聯常局は右に購し發 たが、ソ聯常局は右に購し發 たが、ソ聯常局は右に関し致 たいてわが荒鷲の餌食となつ たものではないかと觀測され である、なほ萬陵は優水、嘉田午前九時これを占領感激の大軍艦旗を縫した、同部殿は大軍艦旗を翻した、同部殿は大軍艦旗を翻りた。 同部殿は 通交信通

兵部隊に

巨彈雨

ソ蒙軍の初動を封ず

認がハルハ河畔に輝いてゐる

動章被機奪者の中主なる者文 高級ソ聯において勝行された が関少粉セルゲフ、駐米海 正武官オーラス、海軍大學 政治部長ラボボルト、潜水 を長スージン、駐外震大使

央本部會議室に於て

で、現在オソアピアヒム(ソ前の高等バラシュート學校長

撤兵は最後條

報で聲明

東安大省 あごめ楽局 よく効く パーゼル

語 毎月一日をもつて今終 毎月一日をもつて今終

協和の自轉車

興亜率公日と定

段の支障を生ぜざるものと

興亜の大業裏質の精神を練想ひ自粛自省勤勞率公以つ

照島=解決) の場上解決) の場上解決)

墜死判明

モシコフスキ

十五日午後二時より協和會中幹事會 (交通、通信關係) は 於て開會

世古補導部長、高聯協科世古補導部長、協和會側よ於山放設課長、勞工協會が高級に將鐵道課長、電力滿機尼將鐵道課長、電力滿機尼將鐵道課長、電力滿機尼將鐵道課長、電力滿機系科長代理、特殊會社側。 全聯處理第四次幹事會

大の如く解決三件、一部解決 大件、他の五件を不可能と決 定間四時報會した 一、郵政局に於て日本收入印 抵代賣買に關する件(安東

大本軍の手中から収換し得ると を享くることとは日本側が中國にお を享くることとは日本側が中國的和平談判へ更になる。 を享くることを除作によっ これを除いで規入が心靜かに考 を享くることを意味することを意味す を享くることを発生を表 を享くることを意味が を享くることを意味が を変ければ、 を変ければ、 を変ければ、 を変けるでありる。 を変ければ、 を変けるでありる。 を変ければ、 を変けるでありる。 を変ければ、 を変ければ、 を変けるでありる。 を変ければ、 を変けるでありる。 を変ければ、 を変けれなが、 本野談止氏(オリエンタル 宮庭工業社員)十五日來京 大都ホテル 大都は一郎氏(大食商事社 員)同 大塚俊雄氏(三非物産大連 大塚俊雄氏(三非物産大連 大塚俊雄氏(南浦工業事務 和尾配弘氏(南浦工業事務 和尾配弘氏(南浦工業事務

中に多くの經濟的價値が含れてい

輕くて故障なく永持ちする品質の

往來

濟南に明朗經濟提携 日本商品

皿 陸戦隊壯烈な夜襲戦 を占領

「海口十五日發図通」海軍特別強嚴除井上部隊は十三日午前零時実規海南島東南角の要衝萬陸西北方三十キロ川陸より行動を閉館し、途中所在のり行動を閉館し、途中所在のり行動を開始し、途中所在の 西省猛爆

一六件

報告

設に互彈の雨を降らせ更大率して廣西省を襲ひ省林市を完腐なきまで爆撃林市を完腐なきまで爆撃、市内外の敵軍所を攻撃、市内外の敵軍人を攻撃、市内外の敵軍がを攻撃、市内外の敵軍がある。

島南海 本輸入同業者側に傳へて來たりので來る十七日、十八日。十十八日本側看力商店とが日支同業觀談の日本開催し綿布、綿糸、築料の事情とが日支同業觀談を開催し綿布、綿糸、築料の事情とが日支同業觀談を持ている。

低に銃殺に處せら

北京十五日發展通 日英東京倉談現地軍代表武藤少將 一行北京十五日發展通 日英東京倉談現地軍代表武藤少將、京倉談現地軍代表武藤少將、京倉談現地軍代表武藤少將、京本編少佐一行は十五大田、宮本編少佐一行は十五大田、宮本編少佐一行は十五大田、宮本編少佐一行は十五大田、宮本編少を一行は十五大田、宮本編少と一方は一方で

関文部人民委員の大・エンコ、ジョンテエンコ、ジョンテエンコ、ジョンテエンコ、ジョン・エンコ、ジョン・エンコ、ジョン・エンコ、カー・エンスク

貴金属

英國

品

に

代

h

ード至急移轉に

太

・ を選げること」なつたが、反 英ボイコットが生んだ明朗た 日支經済提携の積極化として

中(間島=一部解決) 件(間島=一部解決) 件(間島=一部解決) 件(間島=一部解決) の五件はいづれも實現不 可能と回答があつた 一、満洲磯鐵道に新級客車州 置に關する件(安東)

閣:藏決定事項 県京國通1十五日開興決定 小項 に関する件中改正の件 管等の在動脈棒及び宿舎料 管等の在動脈棒及び宿舎料

した。 ・ に れどの 合見内容を 詳細に報告

を知るべきである。 を知るべきである、 を知るべきである、 を知るべき時機は近 でも増すならば忽ちこ とでいまるで、 の程標は、 もし、 民主主 とでも増すならば忽ちこ とでいるである。 を知るべきである。 を知るべきである。 を知るべきである。 を知るべきである。 を知るべきである。 を知るべきである。

伊最後の勸告

會談は

伊政府機關紙論說

テルたる新京ヤマトホテルかに高い▼図都唯一の洋式 の程度は男子より女の方が 外人の宿泊すること

京日本

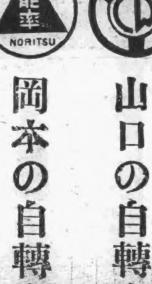
話

(3)

1000

五

創業二十年信用を賣る店 **煙通南**



岡本の自轉車



野和十三年末起つた大連油房町和十三年末起った大連油駅原田

新貿易通貨發行を企

法幣の對外機能は

完全に喪失す

はける英文金融會議で協議中と傳へられる新通貨案に對したが財界では全く轉政権が抗助財界では全く轉政権が抗助費を批合なのであり且つ英地が大力が対界では全く轉政権が抗力が方の誤解なくして策

、 わが北支、中支の金融の 開題と同様の問題を表現 の被果は認め継く英國が の被果は認め継く英國が の被果は認め継く英國が ことは全く無動して援助設定 ことは全く無動して援助する ことは全く無動して援助する ことは全く無動して援助する。

新貿易通化實現せば

結果、

特楽法幣が更にど

観測してゐる

の比價においてすら廣東省票の方が常に一売乃至五弗方上。まはるに至つてゐるので支那の大が常に一売乃至五弗方上。
これを人爲的に下落せしめてこれを人爲的に下落せしめてもんとする苦肉の策に出でためる。

化を圖る

我財界の観測

法幣の紙屑

一、また重慶政府が如何に 関して考抗職費金出の具に 関して考抗職費金出の具に 関して考抗職費金出の具に は最後に反古同様の紙幣を は最後に反古同様の紙幣を を を を を を の を の を の を の を の を の を の を の に に の に に に の に に に の に の に の に の に の に の に に の に に の に 。 に に 。 に 。 に 。 に に

ならうであるはもとよりな

ること

村 烈な反對論もあつたが結局に 対 はなしとの見地から各方面の 大 意向が漸くこれにおちつくに を 至つたものである 新通貨業の内容につき内定を 見てゐる監は現在の所左の諸

ため英支の出資になる共同 基金を設ける 、新通貨の準備金について は英國のみならすアメリカ の出資をも求め、英米の出 質に對しては西南地方にお ける鍼業権をもつて機保と する

に計議研究中で、一部に りに計議研究中で、一部に は四片半のレベルをもつて を営なりと主張してゐる向 を含めるが、更に各方面の演 もあるが、更に各方面の演 もあるが、更に各方面の演

はれる

億元を濫發

合因感するものは一人一般民 を免れる譯であり、その場

武藤少將一 行福岡出發

市立 瞪院 服科 衛鐵階線各服科

illi

牲にして抗日政権の金融危機即ち英支金融會談は國民を極

に開飛行場登録任の途につい 一行は十五日午前十時十五八 ・

置店

崩落の法幣維持策

つた廣東省票が法幣

は、新通貨は輸出営善の取引によの用ひられる。 「、新通貨として飯重なる統制でに流通される。」、新通貨として飯重なる統制でに流通される。 下に流通される。 下に流通される。 下に流通される。 下に流通される。 でこれに當らしめる。 でこれに當らしめる。

銀行紙幣總額一億元を銀行は十四日より新い

得ないであらう。

を 張鼓峰事件以來極東ッ勝に君 一萬五千圓をの他合計九萬六 により同しれてゐたが、十四日のハバロ ルてゐたが、十四日のハバロ ルであたが、十四日のハバロ が 大將の龍免失脚は事實となり 犯人提供金一千圓を差引き同 炭 大將の龍免失脚は事實となり

計鑑して居ると

極東赤軍に極東赤軍に

イン復興計畫に参加すること によつて一層支配の手を伸ば さうといふのである、英國の 一難誌の如き「現に活動しつ 」ある工業は大體獨伊の支配 下に在ると見て差し支へなく

明新鮮酸滿洲著事接貨物の數量 は一ケ年約三千數車に及び就 中木材、叭、纒、セメント、 中木材、叭、纒、セメント、 整設上必要缺くべからざるも を要するにもかゝはらず安東 され發送抑制のため掛からざ る不便あるに鑑み隣級々道總 ただける税關の個易迅速通關

カタロニアが産業的に復興した際はそこは獨伊の植民地となるであらう」と述べてあるなほスペインの經濟支配に向なほスペインの經濟支配に向なけるが大気に伊太羽を歴倒しつゝあることも注目さるべきであらう。とも注目さるべきであらう。

おりない。 一角長、副倉長決定 満洲綿業聯合會は新役員決定 満洲綿業聯合會は新役員決定 がは、初の役員會を十五日午前

深刻な住宅難をよそに増加の一途を辿る國都の人口は七次別な住宅難をよそに増加の一途を辿る國都の人口は七月末現在で既に三九五、〇四八名(首都警察廳調査、となり、昨年末の三七八、二四二名に比して二萬六千餘名ののはあと二、三ヶ月のことよみられるに至つた、七月末現在人口の内譚左の如し

図務院會議事項 第四十次定例國務院會議は十四日午前十時より國務院會議 定に開催、左の各件を上程可 決した 、監察制度電化要欄

行興安各省審判署條令

八 四九、七九四 一八 八 七九、七九四 一 八 一七九、七九四 一 一

一一三、六三四 三九、四四四 七九九 七七七

第八大演別體育大會は來る九月八、九十一の三日間新京にお行政を記し、舉行されるが、大演別體育大會は來る九年をの所陸上數技の主なる要項は左の通り 本種目、男子トラック(十一種目)百米、一萬米、一萬米、一百米、四百米、四百米、四百米、四百米、五千米、百十米高障碍、四百米、五千水百米、超目、四百米、十六百米、福里之の男子フィイル。

說

全滿

特

週

0

今日スペインがどのやうな情勢にあるかは注目されるところである。その一つの問題は、こゝにいかなる程度獨好の勢力が伸び、英佛の勢力はいま奔流の如くスペインに侵入せんとしてあると言はれるこれは簡単に阻止し得べき

图

国ともスペインに新たなタレ 源による職債の償還を要求して なべインの 鉱物資 すでに 獨伊では フランコ 將

「上一」
 「一」
 「上一」
 「上一」
 「上一」
 「上一」
 「上一」
 「一」
 「一」
 「上一」
 「一」
 「一

 「

和(先物)

劉湘の國葬

- 萬二千種となり前年出超過額は四億八千七となり、而して一月以となり、而して一月以 し二億二千七十萬三

る人員を増置する要あ

制中改正の件(理由 直制中改正の件

市長賀國光および四川省主席りの支那側消息によれば重慶

王環経の両名が蔣介石および 本本森主席に建言した結果、蔣 本なつた、劉祖は昨春蔣介石 の四川懐柔工作のさ中に急死 したもので當時環殺説が流布 された程であるが、死後すで に一年半を經過した今日突如 として國葬をもつて彼の薫園 として國葬をもつて彼の薫園 として國葬をもつて彼の薫園 として國葬をもつて彼の薫園 として國葬をもつて彼の薫園

を是正するの要あの事情的 を発現の各種の不 を発現の各種の不 を発現の各種の不 を発現の各種の不 を表現の不 を表現の不

制中改正の件

南洋華僑 十五日登園通)軍魔よ

以て行はしむることゝなつ学せる事務は今後警察官を纂官に振替へ従來譯官の管理由=譯官を慶しこれを警

除辻の紅の長壽の基

紅灸 の基 首都警察厩官制中改正のに因る

一般公募八百日萬圓、シ團

工海十

廣東華僑聯準 飛檄

際であり吾々は今更素の政際であり吾々は今更素の大学に関数指く能はざるもの 先生の方針計響に絕對の支 先生の方針計響に絕對の支 方へきである、よろしく卵 すべきである、よろしく卵 すべきである、よろしく卵 すべきである。など、もに協力一 が新東亜建設の大梁に遮測 すべきである。よろしく卵 でも協力更生支那東亜建設 六、1、康徳三年勅令第六十一で監領するの要あるに因ると、刑法中改正の件理由、帝國に駐屯する攻守理由、帝國に駐屯する攻守理由、帝國に駐屯する攻守 時局講演會

朝神戸入港の黒龍丸で摩還し および加藤勝藏大佐は十五日 および加藤勝藏大佐は十五日 および加藤勝蔵大佐は十五日 十七日新京で

> 0 Щ

紅炎

| 大統省競表 | 一大統省競表 | 一大統省競表 | 一大統省競技 | 大蔵省 | 一大統省競技 | 一大統省 | 一大統領 | 一大統領

増える國都

七月宋現在三十九萬五千人

人は八萬九千人

對滿支貿易

七月中の

2、暫行與安各省審判署係令 を以下するに を以下する等 の形數面では の形數面では を受照外卅二縣 理由=乾寮廳の設立に開 でのため改正するの要あるに のため改正するの要あるに のため改正するの要あるに のため改正するの要あるに のため改正するの要あるに

学形交換高(計画)

◆大連株式(短期) 寄付 大引

症治主

經腸人節血 風氣痛病病炎 虫小が男むね神 見た性。 かこ性。

かこ性の小衰んり病病便服

後士

商况

九中央署等を開議式するため定機関を整備擴充するため定機関を整備擴充するため定 八、省立物農模範場官制理出具各省農事試験場種的の下に事業の試験研究等立と映画者であると共に職員の分が、併せるの変を立と関係にするため本官制定するため本官制の下にもため本官制の下のであると共に職員の分かび正するの要あるにめるといい。

お子

さ人

0

思い病のはやる見は、熱で皆 とんな時は、あわてずに。す らないお子さんにも、温安のまた下町側がついき、仲々治

悪店にあり にあり し 早いのが特長です。 新胃腸薬

九〇侯と〇銭 東京市日本諸原本町 東京市日本諸原本町

消化不良・腹痛の下痢

の惱み即時解消 せん

仁德製飴洋行

便利さ・安さ

茶 三笠町二丁目 河 R 多人 商店店

治

字

防夏()

小河沿子から 双徳店へ 関民學校は今日から第二學期 の授業が始まる事となつて居 のので教々が朝禮を終る頃か らぼつ・(登校して來た、別 管後國歌、協和行進曲其他の の見童達の合唱する。小河沿子

結果はあた 場別の土地 場別の土地 場別の土地 場別の土地 はあるたい

であらら、一面如何 生地問題に何んらかの ない限りは農民は積極 ない限りは農民は積極

だて民地を買收される合場 を類の經費を要するので官 な設備をするためには相

宗教の親和力は然しなど

が 的には宗教類似園塾と呼ばれてある。類りに全宗教類似園塾と呼ばれてある。類りに全宗教の統一を説き、理論としては一鷹尤が一つ殖えるが、事賞としては一鷹尤が一つ殖えただけで、統一などは思ひも寄らねことである。道は徳べて質に通ずるといる。

宗教的質理が信者個々に宿り のが宗教でありそこに活動力 に個々の色なり包なりが自か に個々の色なり包なりが自か に個々の色なり包なりが自か に個々の色なり包なりが自か に個々の色なり包なりが自か が進入出て來てやがて他とは かとしての特色、持つこと。

民族協和三宗教

のである。 の宗派は妻類期に向つてゐる の宗派は妻類期に向つてゐる

ては分滅することが宗教活動 の生活に根ざした信仰とし

が宗教の團結力

のである。更に云ひぬ

更に云ひ換へると

(日 確 水)

農村

地區巡廻工作

二三名の役員なのだが傍聴き

い者

たのには 瓜なぞを

第四信)

(イ)政良品種種子の を促進のため棉花総制法 第八條)を削除し自家 第八條)を削除し自家 第八條)を削除し自家 第八條)を削除し自家 第八條)を削除し自家 が、は其の精種の途 をときは其の精種の を関きたること(改正 を関きたること(改正 を関きなりて生産 を関きなりの種子 を関きなりの が、制法

精

建 剪

國臣民ノ居住及滿洲國ノ課稅 諸制度ノ整備ノ狀況ニ鑑ミ日調印ノ滿州國ニ於ケル日本 實施成績並ニ滿州國ノ法令及六月十日即チ康德三年六月十一約前文ノ趣旨ニ據リ且該條約大日本帝國政府ハ昭和十一年 等ニ關スル日本國滿洲國間修大日本國滿洲國間條約(上) 及南滿洲鐵道附屬地行政權ノ滿洲國ニ於ケル治外法權ノ撤

移廢

本国が現ニ森州國ニ於テ有スルコトニ決シタタ 本旨ニ後と満州國ニ於テ有スルコトニ決シタタを 本旨ニ後と満州國ニ於テ有スルコトニ決シタタ 本旨ニ後と満州國ニ於テカル日本國政府へ右日本國政府の右日本國政府の右日本國政府の右日本國政府の右日本國政府の右日本國政府

タルニ因り タルニ因り ・ 接種で対為である。 ・ 本修約附屬政府ハ日本関が現ニ補州 関連ニ於デ有スル治外法権 フリー ・ 大海 では、 移定地日製ム行本の

統約附屬協定ノ

下工作における側滑なる推移

型龍等は近接部落京山屯小柳東大道、徐仁贇(東二道坊承、大道、徐仁贇(東二道坊承

滿系僧侶講習會

島の活斷こそ

庭は信用のある易 適確なる運命艦

運勢

十二日午後三時十五十二日午後六時卅分

満洲建設勤秀率化監學生部監 の内地騰還日程は左の如く決 定した は木斯部隊(三○○名) 生木斯部隊(三○○名)

測量別働餘其

夏

滿洲帝國國務總

張 景 惠印

が一様と同國ノ法令三四ル所二様と同國民へ滿洲國ノ統令日本國臣民へ滿洲國ノ領

奉國一致の貨錢組織體

道義世界の創建を期す

及免除ニ影響ヲ及ボ 対定ニ基タ特定ノ日本 対定ニ基タ特定ノ日本

郷四年十二月一日ョ

11-B午前八時

資本を増加

棉花増産に

統制に関する實験整温は左のに政府側より報告された棉花に政府側より報告された棉花 幹事會に報告の棉花統制

(一)棉花統制法及同施行規 の念を抱かしむるが如き 修項を削除し農民をして の念を抱かしむるが如き 修項を削除し農民をして の念を抱かしむるが如き 修項を削除し農民をして せり て農民の正當なる要望の て農民の正當なる要望の で農民の正當なる要望の

百名午前八時より南韓の建國 別建設現場にくり出し尊い勤 が奉仕の汗を流すことなつて ある、なほ講習會期間中の課

千金の價値出

其病性家相適潤 他氣名相性業勢

地への送別・大市本部

長や離任した

若越

近問題の租界の話橋 善守語学 なき指令……漂回寅雄率山沖に巨鯨を追ぐ。盗田 甫

大街般若寺で開

二時、大連出帆升五日午後 一二日午前八時十二日午後 一十三日午前八時十二日午前八時十二日午前八時十二日午前八時十二日午前八時十五分、養 一十三日午前八時十二日午 一十三日午前八時十二日午後 一十二日午前八時十二日午後

高鳥易斷所 北黑

北黒線に左の新្

額雨 = 護輝間)

た一銭に

機民は雨乞ひをやつて居るが は農村地區にはほとんど降つ する質には雷が鳴り出し空が すっかり曇つて降つて来さら になつたので農民はすつかり らになったので農民はすつかり を活って降って来さら になったので農民はすっかり を活って降って来さら になったので農民はすっかり を活って降って来さら になったので農民はすっかり を活って降って来さら になったで居た様だが、降った市 砂ホニリを止めた位のもので のは感激

宗教のこの分裂的方面のみ 宗教のこの分裂的方面のみ を見ると、民族協和を助ける 同一民族の宗教を異にするが 関の爭瞬は、先に述べた印度 民族に於ける個教と強教、変 那民族に於ける個教と強教、変 を始め、實例は枚睪に造ない ほどある。否宗教による異長 にどある。否宗教による異民族協和の例より、同一民族の 異教徒の抗争の方が多いので した我々

***木村 殺



代用無糖

日かしる一本の畝 ▲馬車 重 實古人の富…… ▲國境に釣る

▲早とり寫異場

家のぞき

訪問記

鹭満蒙風俗座談會 建版の話に続きる

の合著はなし上田 近藤

恭補

川原久仁於

竹田敏彦

鷲尾兩丁

强本屋高尾 深劃

兄弟二筋道

粉乳

常雄

季雄

甲の本から切つた兵隊さん を一緒に貼り、日の丸の族 を一緒に貼り、日の丸の族 が、子供はどんなに喜ぶか 知れません、書面の説明や 中に書き込む文章は出来る 中に書き込む文章は出来る

六

+

た輝やかしい國民歌でありまさ我が講洲國の新興の意氣にはゆる姿を如實に唄ひたたへ

た 民の姿を我々は注目しい感激に 民の姿を我々は注目しい感激な で制定せられたことによつて 必 も間民歌が國民生活に如何に 必 あの要であるかと云ふことがう

たける國民舞踊の重要性がいたる環境に於ても自由に踊られるもので無ればなりません。そして如何はなりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。そして如何になりません。

の酷に充分の注意を排ひまし わたしは振附に當つて特にこ

の協和行進歌を唱和

のと切に切に希

≒≒−、○ =−○≡

(東・新) ニュース (大・新) 經濟市況 (大・新) 經濟市況

壮大にしてしかも明朝なるこ

巻思二

山で映子

が何處迄も五族共通のもので あらねばなりません。

指揮 メンプト

二、漫才

三、漫

不 京無線

部隊が兵中

ス・ドイッを御覺なさい。ま として、今更此處に云々する必。 を見いの意識またはその重要 といった思ナチャ

ければならないこ

百

國民舞踊協和行

振附並に解説

the

で舞臺を作り、舞臺の天井にた人物に厚紙で裏打をし、間た人物に厚紙で裏打をし、間

のサナ

先づ子供中心の酸品の中で れた玩具に例を取つて見まれた玩具に例を取つて見ま

たからと云つて直に彼等の

(M)

sei

みを教 こはれた玩具や

値づけてやつたら立派な教育的更生品となるでせうか方に依つては殆んど毎日廢品を子供の爲にどんな風に價数育整りの子供の身機には仲々廢品が澤山あり、又見 本を生かしてたのしむ!

どんな小さな小切れ等でも子長く樂む材料とするのですが **ぬ様な物を、子供達は「これ恐らく大人には一顧だに價せ** さから、箸を に依り吊り下 箸に縛り付けます、人形は溝をつけ其間に縁を通し、 (ハ)…バズル 良い繪のある を選ぶ様に貼り付け を選ぶ様に貼り付け を選ぶ様に貼り付け ものを選ぶ様に貼り付け ものを選ぶ様によりで表さい ものを選ぶ様にします 位置を替へ、 を動かして色々と で動かして色々と がます、人形は之

から殿品視して投げ出される。 だんと云つて直に彼等の手たからと云つて直に彼等の手 登場の仔犬の飼 育は大へんむづ かしいとされて かもすからその

から股品視して投げ出されるない。れた資本は発どありません、気に入つて居た物などは、中気になつても未だ愛着してみなり、孔が関いて水の道入るなり、孔が関いて水の道入るといった船は砂場や庭の土 子供服の出來合ひを買ふ時、 りの丈と符とにけをみて、そ れで合ふと思つてはいけませ ん、それと同時に肩幅と胸園

×···每 つでもブラッシュ」この肩幅と胸まわりの工合一日朝晩五分間位づ一す。子供服の形のい、線は、

私を通して車にし、幼見はカタン株の様な丸い株卷は

間

過も見るので破損する事も岩り多い様です、好きだから何なからい様です、好きだから何なれるいいではない。

考 何

題材を以て組合せて貼り付けはスクラップブックに新しいはスクラップブックに新しいいのでは、古い帳面か又

連載漫曲

動かなくなつた汽車、汽船に取り付けるとか、最早や智識は、その縁急を穎の下喜びますが、やがて子等の喜びますが、やがて子等の

た繪

です

大變な誤

0

物

刷毛をかけ 3

めに血行をよくしますし運動 にもなることです、殊に細胞 きて二重の利得になりますし きて二重の利得になりますし 大は大へん喜ぶものです、仔 だは大へん喜ぶものです、仔

と知識でして ◇この暑さで、大いに希臓 を一度もお掃除なさらぬとい ふやうなお宅はまさかこざい ますまいが、中のお掃除は時 へして敷かなくてはなりませ ん、まづ中の物を全部取出し 熱いお湯で被った布で好く

ふ

0

番組

六日(水曜日)

(新京)ニュース「大連)經濟市況

賢元

須美 商店

温

のが可愛く見えるか、つで出來るもので、こゝの調をせ、大がゆるやかに合つてをりさせ、えるものです。 文や桁は少々関 短かくとも平氣で着ます長ければ直せますが肩幅と胸まわりだけは素人ではどうにもなりません 買い方 七、二〇(大連)朝の音樂 (レコード)

服

0

どんなの

六、二五

一行進曲集 二、獨逸行進曲集 二、獨逸行進曲集 一〇、〇〇(東京)経濟市況 九、三〇(東京)経濟市況 九、三〇(東京)経濟市況 九、三〇(東京)経濟市況 10、〇〇(大・新)経濟市況 ッヒ大王

和于 軍團學

長崎拔天

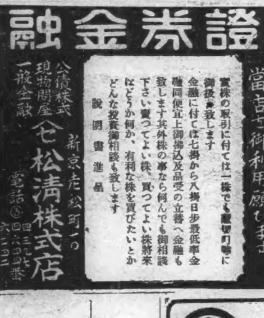
メラ売買















これでも妊 娠 ます 談

有馬·青山·太繩三亞泰博士劍製

鬼際元

使

(四) 一年。結四前惡い所 丸炎も起りましたが洋臀の治が病氣に感染したことは御座 たが淋病の方は何も効果があるません、結婚後は殆んど惡 りません、其後愛薬の梅毒剤 がおその原因は不明です、漢 放置致しますと姙娠の可能はたがその原因は不明です、漢 放置致しますと姙娠の可能はたがその原因は不明です、漢 放置致しますと姙娠の可能はたがその原因は不明です、漢 放置致しますと姙娠の可能はたがその原因は不明です、漢 放置致しますと姙娠の可能は かおますと妊娠の可能は とのことで治療を受けました 治療法があれば御教示下さいとのことで治療を受けました 治療法があれば御教示下さい

X… 中 中にニンニクを外ませなければなりません 一週間に一回位仔犬の食事の中にニンニクを小さく刻んで 入れてやりますとさまん な お親来をもたらします を して置いて下さらないといけ を る ◇完全な冷蔵庫ですと内容が共通してゐるので、生まれた。 で、生魚やですと別で 防虫

(全) 深い (全) では (本) では

げたり地質をいためたり樂品のために衣顔に汚點

とです。しかし新しい新聞紙 は防虫の効力がありますから 白布で包んでから外包として 用ふると便利です。殊に毛織 物の場合には外包として効果 り下敷にしたりすると、印刷衣類をぢかに新聞紙に包んだ **新聞紙の使** の役割

ません、で、臭ひのある物は一色がこと、お菓子は成るべく容器へ入れたまゝで冷臓した (D)

は國民各自の慎重考慮す可き無層の重大問題なりとす。 数に於て可及的早期治療に依り、此の疾患の 強大化を未然に防止ぜられんことを特に曹家 電大化を未然に防止ぜられんことを特に曹家 は一直の中間治療に依り、此の疾患の を有し、外國に向つては三〇餘を図に進出す を有し、外國に向つては三〇餘を図に進出す を有し、外國に向つては三〇餘を図に進出す を有し、外國に向つては三〇餘を図に進出す 0

古本買入・

古きを賣つて

嚴松堂古典部 東一條通二六

無 (3) 五三 五八

21= 25

新智識を!

A〇の適應症

本店

新

京

切迅速に弊店學術部より應答す 疑應答 AOに關し並に結模の質

目種業營 ---共體預中產公會 位象金小乘共通 校荣巨全全全会 **学**教育是**进**业

出張所所在地

大 南

表電話②四五 銀

資任を以つて御修理申上ます

民各自の慎重考慮す可き無層の重大問題、死亡が年と共に夥しきは實に寒心に堪、死亡が年と共に夥しきは實に寒心に堪。死亡が年と共に夥しきは實に寒心に堪とす。

て居りまず當店に御用命願ひ

時。活用 昨今甚しく時計類品薄の折柄 出來る丈け御手許の時計を御活用下さい

胡

必ず御滿足なさる様 は何卒技術の店として常に御好評を願い 3 時計を愛用

(『中央公論』八月號)

村のさきに胃い點が綴られれのさきに胃い點が綴られれるる

この女同級生は顔に白粉を さらした氣になつたのであら またところ思く はない、それであの男単生は さらした氣になつたのであら

子の悲哀を知つてゐるだらむれ前はやはり愛らしい!

支那

そのうちに過した。 日の經つのは本當に速い、 日かになる。この數日を私は というもう幾

ためなのであらうか。それとも金銭のためであらうか?ま

大陸書教室の某女同級生の一枚の繪に一人の男の嬰生が ・小さな字で「¥8私はあなたを愛する」と書いてゐる。 この女學生は新しく入つて 来たので、最初の日だつた。 た 彼女は何にも物も言はぬのに その男はどうして彼女を愛す それで愛するといふ、彼女の 何を愛するのだらう?

堯

B

蓬莱町一丁目

電話 3180

學校に歸つて

(王)

•

振りをしたところで何にならった、彼らの前で上流の娘の

(日曜水)

た何處へ流浪して行くかわ 故郷の南山の麓で

ひとり涙を泉のやうに湧か一人の白衣の娘が あなたは美しい故郷に眠て あゝ、愛してゐた父よ

を育った。制合は十二姨太が と言った。制合は十二姨太が それたのだと判つた、そこで ボーイを呼んで筆を探させた その時、十二姨太が尋ねる 「何の仕事なの?大事な事な の?何か書くんだつたらい」が 十二姨太はす て今頃蚊が出て來た まして 懐疑をゆ

それは絶えまなく一分一秒の 間断もなく迫つてくる しかし友よ もつとよく我々が染めあげて

役所に行つてやつたらい 増制台は 「大事な用なんだ」 と答へる。 友よ 見てくれるか この真紅の血しぶきを 我等の最後の城壁に 教然とたゝきつけられたこの

我々の世界は泣き事を許さな

あらゆる敵を反撃しあらゆる希望をなげうちあらゆる希望をなげうちたい血の流れのまふにたふかひついけるのだ 投等はこのために生きる幸福を知りはじめた を知りはじめた

友よ君達は考へてみたことが 長期が多すぎることはないか 長期が多すぎることはないか 疑問が多すぎることはない友よ我等のこの生活は余り るか 蓮の階級意識にどれだけの 根類も許されない すべてが直線で構成され すべてが値の意志によって結 ばれてゐるのだ ばれてゐるのだ 呼ぶかも知れない ちがひない ちがひない ちがひない ちがひない ちがひない ちがひない ちがひない

得た 教々はこのために撹滲なる社 會の建設に努力するべくたゝ かふべく生れてきた 我々はこのために生命をなげ うつ感謝を知りはじめた

の人類の清浄な夢を實

音は悪たれ

我等の胸に崩えはじめた疑問 それはいまごろ斬く それはいまごろ斬く それは我等があらゆる階級に ちないものではなかつたのか 友よ君達はそれを考へてみた 事があるか を行うと 我等は計量する そのときこそ我等の概はいま こそ我等の概はいま

在 それは我々の知るところでな さ つの日だららか で言黒く楽まつてゆくのはい さ つの日だららか それは非文明的であるかも知 使があるのみだ をれなかつたのだ

質質我等の溢れたぎる社會へ

な色彩で染めあげら

かつた程の小さな存在

我々はたな

我々の問題にしてゐる 輝かしい我等の夢に對して何 の伽裁があるだららか 我等は行かねばならない 我等は行かねばならない おらゆる全機舶を動員して行 かねばならない そのときこそ そのときこそ 眞紅の のだま まこでゆくのだ 11 突

(Hii

例によつて東北地方の最村。村の地主が金貨しをやつるで、村民は大抵、でから、古の一根に大抵、の金を借りてゐる。大でい利子をおいら落ちて死んだりするで、本しい、大の世話方を村民に押しつけるで、とうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たとうやらこの作者の東北ものも一つの型に接つて来たといい、素朴な文體がこのやうな小説には選ばるべきである。これはどうもふさはしくないと思ふ。もつと荒れしい、素朴な文體がこのやうな小説には選ばるべきである。これはどうもふさはしくないと思ふ。もつと荒れしい、素朴な文體がこのやうな小説には選ばるべきである。これはどうもふさはしくないと思ふ。もつと荒れたが、その文章の一緒でいましている。

伊際永之介

れる、それは當然なことだ。 整費を納めなければ除名さ 整理を納めなければ除名さ ○ 保証のである。
○ 日本のでは、
○ 日本のできる。
○ 日本のできる。
○ 日本のできる。
○ 日本のできる。
○ 日本のできる。
○ 日本のできる。
○ 日本のできる。 その父の魂は春風とともに

無い棺は自い優をあげた私 黄饒は蒼い煙をあげた私 黒い棺は自い優をあげた私 來るのを待つてゐなかつたその娘が千里の道を儲つて

制合は筆を取つで胡遺台の の時十二姨太が急に傍へやつ の時十二姨太が急に傍へやつ で来て、パチンと端制台の手 をたゝいたので筆は落ちてし まつた。輔制台は尋ねる。

「お前女のくせにそれを聞い 仕事をやつてるんだ、お前に 話したつて判らんよ」 「いゝえ話して頂戴」 「おしてもいゝが、一人役に

ており、おお、そんなことにお前なんかが干渉してはいかん、お前のいいが居てのは俺も知つてる、有名な唐二胤子だあんな男をこの職にはつけらあんな男をこの職にはつけらな、筆を取つてくれ俺な書くから、何としても今夜書かねばならん、そして明日の朝印を押すんだ、向ふでも待つてるるんだからね!!

十二姨太は制台が承知しさ

「胡つて男だ、道台だがね」「一寸お侍ちなさい、私一人やつて貰ひたい人があるわ、それは唐といつてやはり道台なの、その職は唐のてのにやってよ、胡つて人はやめにしてよ。そしてその内何か別な 本吉林商工月報 (二卷五號) 「非常經濟時局と商工公會 の使命」「小賣標準價格と 其の后の問題」等(吉林商工公會)「東京會設の后に來るべむ「東京會設の后に來るべむもの」あり(東京市設谷區 せの」なが、東京會設の后に來るべき。



刊は本職 名認の新 本棚紹介

書架

「胡つて男だ、道

「私は唐つて人にして貰ひたいのですよ、あなたがして下いのですよ、あなたがして下

「唐とかか」

お前に話すが、省城の洋銭を 響る銀元局だよ、前の總辨が やめたのでその後任が要るん だよ」

「お前は外の人間をといふがにお前の勝手に なる もんぢやなもの 職は俺が定めるんだ、お前そんを風に出てはいかん、免に角をの職は俺が定めるんだ、お とも出來ず、ただ帽をしか 満制台の前のあたりに突つ 込んで横になった湍

放郷に贈ると多くの友人が私を輕蔑した。私が上海で勉強もせずあちこちへ行つて役者をやつたと言ふのだつたーそして私を堕落した女と見做した。

「お前本當にある

るのに、お とはない

前に構つて質

行くにも何十銭な

やらにやいす

かんのだ」

っ言ふこと聞かんか 私に話し てくれな

一銭かの俥貨が要 二枚が要る。少し 上海では、大餅一

ちゃあない

わざ

化街うかれ男の正体

阿蘇山中血の雨降らす

英傑に、運命の風は

自自自自自自自自自自 いいのいのいのいのい。 1111111111

窓激新ををつ、嗚呼--興亚の-

い地の思想に、銃後の思究に、 美しき盲目の少女に愛の開眼 八合衆宗る! n

山治

一竹田 飲意

47/2/2

衛

を防を病る入りよ口 /るすに快爽を神精

菌粉咖



して悪疫酷暑を突 精神を爽快にする。カメールを常 口より侵入する諸種の病菌を驅逐 特 27 破せられ

恶

疫

流行の

季

節

あたりを防ぎ、暑さに弱つてゐる 働きを助け、 に活動する事が出來ます 湯を醫し、 疲勞を速に 諸種の 病氣 本

胃腸の

防し、

愉快

興奮劑及强壯劑を配合す

神を爽快ならしむ 一部を変化し使って精経変刺は咽喉の乾燥を響し、音聲を美化し使って精経変刺は咽喉の乾燥を響し、音聲を美化し使って精経変刺は咽喉の乾燥を響し、音聲を美化し使って精 しめ気力を回復旺盛にし健胃期と相俟つて肉體の気能つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せ

ドクトル 松

図 (三十歳) (三十歳)

會株 社式 īlī 安藤井 水天 含前

よ

用

進せしめ下痢腸カタル等に薬腸剤は殺菌剤と相協力健胃整腸剤を配合す 種の病原菌を口中に於て殺菌するが故に みの傳染能力で空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る諸

飲

食

0

後

時

怠

0

時

: 等

カ大トル二三粒を服用すれば

食

込

17

居

3

時,

疲

空前の白熱試合 (単処道戦策想)

新鋭古豪の血戦

ならない ならない ならない

大に仰ぎその数量は が、旁々後來滿洲に輸入せら 造を占めてゐるストー 年もなほ一層その現象が深刻 こを占めてゐるストー 年もなほ一層その現象が深刻 こを占めてゐるストー 年もなほ一層その現象が深刻 こかくが、その経慮中の 格も著しく高値を唱へられ本 少にであるストー にするものと憂へられてゐた 造を占めてゐるストー にするものと憂へられてゐた 造を占めてゐるストー にするものと憂へられてゐた 造を占めてゐるストー にするものと憂へられてゐた 造

のあるに鑑み 炭節約の趣旨に副ひ、且つ極 で満洲慢爐製 而も價格の低廉な満洲現地産 のストーヴの大量製産に乗り 出すことゝなつた、當日の穂 のあるに鑑み 炭節約の趣旨に副ひ、且つ極

經を日満兩語で

今年の冬はス

の廉良質な満洲産

とは勿論であるが、参拜者にとは勿論であるが、参拜者にとは勿論であるが、参拜者に

言ふ神聖なる場所に たなつて参拜者同志 となつて参拜者同志 を遠慮するやらに た神官の仲裁によった神官の仲裁によった神官の仲裁によった。 愛犬

で、関東行商の許可證を所持。 目一六ノ一九金編権(四六) 目一六ノ一九金編権(四六)

初京神社から要望

- 五日午後四時三十分頃日-望されてゐる

「キズのつかね」

残らず退散

地相姓名易断は合識 離相質圓

で収去した他行商人 を収去した他行商人 を収去した他行商人 を収去した他行商人 を収去した他行商人

り 1十の戦き撃で書の銀座通り な に時ならぬ追拂ひ属量を横出 な に時ならぬ追拂ひ属量を横出 を極めてみた露路もたよ野菜 を で買出しの御婦人らは市場へ と足を運んでみた

月十二日より廿一日送日朝九時より夕六時まで日の、 一番にり廿一日送

萬古ペ

となったわけであるが何事が起ったかと一斉に二人の方を振り返った先生方も可愛がり慕つてゐた師弟の久し振りの再會の情景を見て皆胸を打たれた

山店員募集

全國中等野球

備先生ご櫻井君

邂逅

社長更迭 補

て諸人層にも自發的しに関係各機關の活

に休菜出来るやり麺冒縄機を

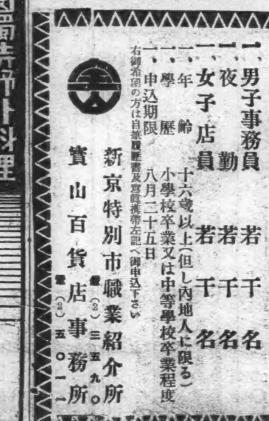
本天十間房子 ランク (表類多数在中)

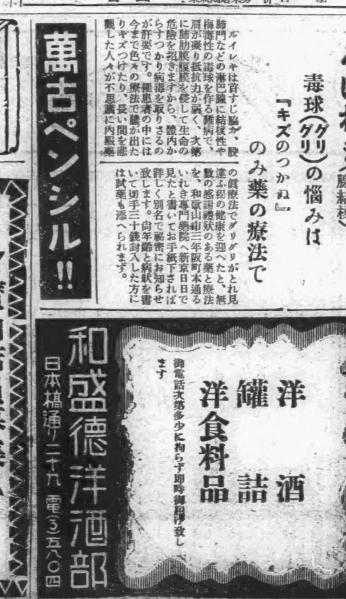
というで生生軍の支撃と呼びこなすからやまるか、比較的権助事生現役軍が光撃の対象を引力で生生軍の支撃を引力さで生生軍の支撃を引力さで生生軍の支撃を対した。

干の親士である 本春卒業の長崎高商

清眼堂 0 廣 告 0 御用 命 軍用双眼鏡 州五圓より二百圓 フリズム 岡より四十圓 脈宜 電話 三二三三〇〇番への 眼











私、テオフ と思ひまし

凡. ゆ胃 山を林

下さるなら、豊間

れのした、豊富な

三笠町三八廿十

を置すやらな、激しいのではない。

で、一つ、お藤り顔へませんといきなり、遠子の態度がといきなり、遠子の態度が

新京吉島町二丁目

氣電

お茶道具は

٤

大きな鏡餅が

順つてからの事にしませう。 引が御希望なら、明々白々と れいのである。

备三六一二(2)監管

ル(長春寺前) 東京光線 東京光線

U L

水道 煖房

大徳媛房商會へ

Pale 結婚媒介部

トラックにはる大和運輸公司大和運輸公司

極一篇單

清水堂鍼灸院

貸出勉强

間もなく、飛んで往つ

だったけれど、かくも早く、だったけれど、かくも早く、競賣場の難り合

と、女名前が職まれる。

それをめぐる紛糾が訪れやう

サー女管事務員ポーイ共他 サー女管事務員ポーイ共他 女中女管事務員ポーイ共他

とても綺麗な、御存

しかし李は、妙い、感情が込み上げ

トラツク

の御用は

電話金融 低利で放速に

、感情が込み上げて來た。しかし李は、妙に遊らひた

つたのである。ところが、それから夜も運ところが、それから夜も運に戻つて往つた。

なが

业

太

十行 一回金点十载 一四金八十载

喜

美 郎

(1)

(百十七)

にさらだ、艶芳、まつたくだしょ。僕は夢からやつと醒めたい。 のいフラーへつと機さ気まれてしまつてね。だけどいまれてしまつてね。だけどいまれてしまってね。だけどいまったくだった。 懇選の底へ(伸子の)

なしに、お話をさせて頂きたいと想ひますの。實は、是非あれを御譲り顧ひ度いと存じましてね! も、仰言るだけは、此處でお あれはたしか御不用なんで御 をいませり。私、いかほどで をいませり。私、いかほどで の曲線を覗かせる。 と流れる、

一大 書とみイズ印書は東一 外方 第一生命新京支部 也九 松 大 速 市 西 公 園 町 一 板

战 物は

印刷及帳簿 三友社 新京永樂町 タイプ印書

酒タイピスト養成

ほねつぎ 末松接骨院



中央通り







盆

程よく椅子を据えた。 ではじめて檜が養れるんだ』 李は、硝子張りの廊下へ、 はよく椅子を据えた。

一云ひませんがね。しかし、異女が離か、そしてどう云ふ目的で離か、そしてどう云ふ目的で離か、そしてどう云ふ目的でにかが個人用なのか……』

ほれつが

知

質流 品

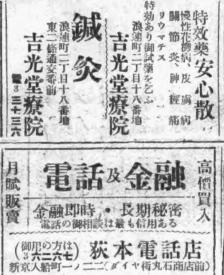
夏物大見切 豊 質 店

大安喜

を云ふ女は、やがて と云ふ女は、やがて



氣便



規則書進呈 授 業 衛羽タイプライター○五號 **第洲直賣所**

説町二/I四 際寫・代書

麗》 三社

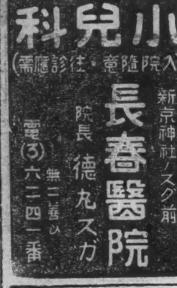
話金融 見電話
永樂町三ノーーノ四
八島小學校前
電3・59・09番



中小商工金融 便迅速













9 外科、皮膚科 整性病泌尿科 **人院願意** 肛內 門科 **病小** 兒 科科 日本橋郡改局前 院 松本要太郎 三七五六







電話(2)五三二四番七周路(第一朝日ピル

代用無糖 に養榮のこ 粉乳











各種印刷と折疊紙函製造 既が一小各オンス在庫豊富 奉天市大和區浪速通三十二番地

